

# 圧カスイッチ用防水ケース(オプション)

## 特長

- ・ IP67相当の保護ケース
- ・ J P型(Gを除く)、CPL・CVL型、ST型に使用できます。

※ 必ずご確認ください。

- 1) 圧カスイッチと同時にご注文下さい。組み込んだ状態にて納入致します。
- 2) 製品がキャブタイヤコードでない場合、使用できません。  
(製品カタログは、VSFコードを標準仕様としておりますのでキャブタイヤコード[VCTF]に変更する必要があります。)
- 3) 設定可変タイプの圧カスイッチご購入時に圧カ設定のご指示がない場合、あるいは圧カ設定を変更される場合は、お客さまご自身によりケースの分解・組み立てを行っていただくことになります。(弊社にて承ることも可能です)
- 4) ケースの材質は塩化ビニル樹脂を使用していますので樹脂を劣化させる環境は耐久性を損ないます。  
(有機溶剤等を含む雰囲気、樹脂を変形させる熱源の傍等)
- 5) 濡れた状態且つ温度変化の著しい場所でのご使用は、ケース内の空気の膨張・収縮により水分等がケース内に侵入する恐れがあります。また、水中での常用には適しません。
- 6) 防水ケースは、防爆用途には適しません。可燃性の媒体、雰囲気での使用はお控え下さい。
- 7) ケースの接続ねじ材質は、[黄銅]ですので保護する圧カスイッチの接続ネジも[黄銅]をご指定下さい。  
圧カスイッチの接続ネジ材質が[黄銅]以外をご指定の場合、ケースの接続ねじ材質も同一の材質に変更する必要があります。

## 形番

WP-

※ ご指定の圧カスイッチ形番の前に[WP-]を付けて下さい。

(例) WP-JP-C-PB-R1/4 0.5 MPa 下限

## 取付ネジ材質・寸法

材質 黄銅 (Niメッキ)

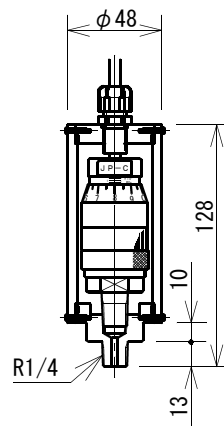
寸法 R1/4

※標準在庫品

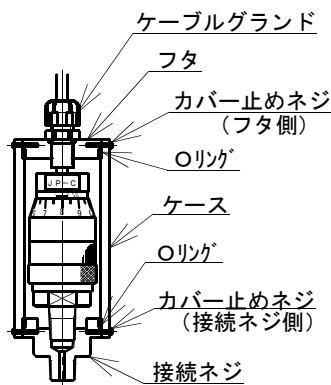


左は組み込み状態

## 外形寸法



## 分解・組立方法



以下に分解手順 (組立は逆の順番) を示します。

- 1) 最初に[ケーブルグラウンド]上部のナットを緩めます。
- 2) [接続ネジ]側の[カバー止めネジ]を取り外します。  
※1 紛失されないようご注意ください。M2×8 ナベ小ねじ SUS304
- 3) [接続ネジ]から[カバー]を抜きます。  
その際 [接続ネジ]部が配管の継手、バイス等で固定されていると作業がし易くなります。また、圧カスイッチのキャブタイヤコードを防水ケースから完全に抜いてしまうと、再度[ケーブルグラウンド]に差し込むことが困難になります。  
※2 [接続ネジ]は圧カスイッチ本体と固定された状態が正常です。  
※3 [フタ]に[ケーブルグラウンド]は固定された状態が正常です。  
※4 組立時に [接続ネジ]は[カバー]内側の段差のある部分まで確実に挿入してください。また、[接続ネジ]と[カバー]のネジ穴の位置を合わせて下さい。
- 4) 各圧カスイッチの取扱説明書を参考に任意の圧力に設定します。